

本ページ及びこれに続く写真・図表等は、当社グループの概況等を要約・作成したものであります。  
 詳細は、本文の該当ページをご覧ください。



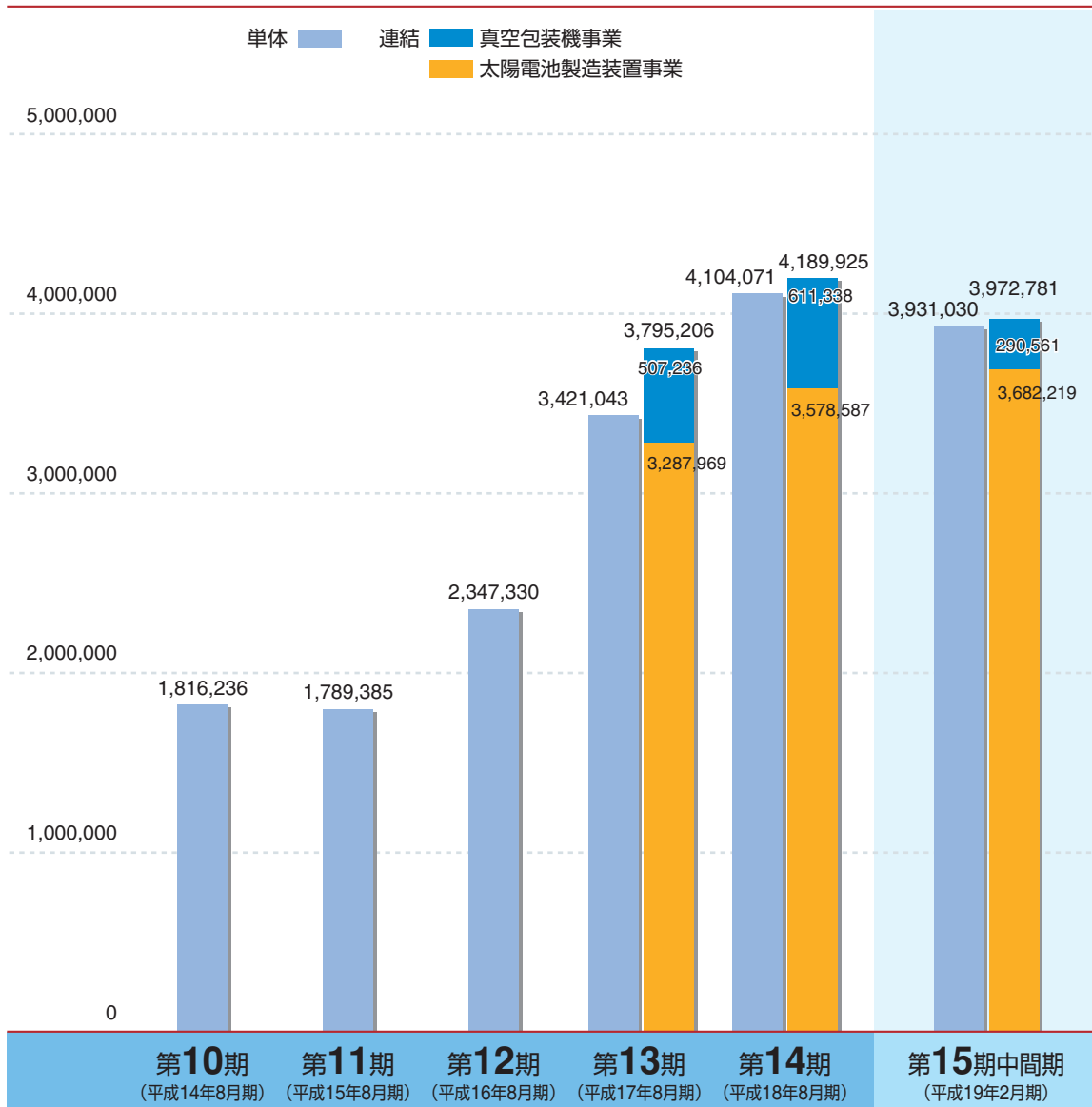
# 1. 事業の概況

[npcgroup.net](http://npcgroup.net)

当社グループは、当社及び海外連結子会社2社（NPC America Corporation、NPC Europe GmbH）により構成されており、太陽電池製造装置及び真空包装機の開発・製造・販売を行っております。

## ■事業の種類別売上高構成

(単位：千円)



(注) 売上高には、消費税等は含まれておりません。



## 2. 業績等の推移

npcgroup.net

### ■主要な経営指標等の推移

(単位：千円)

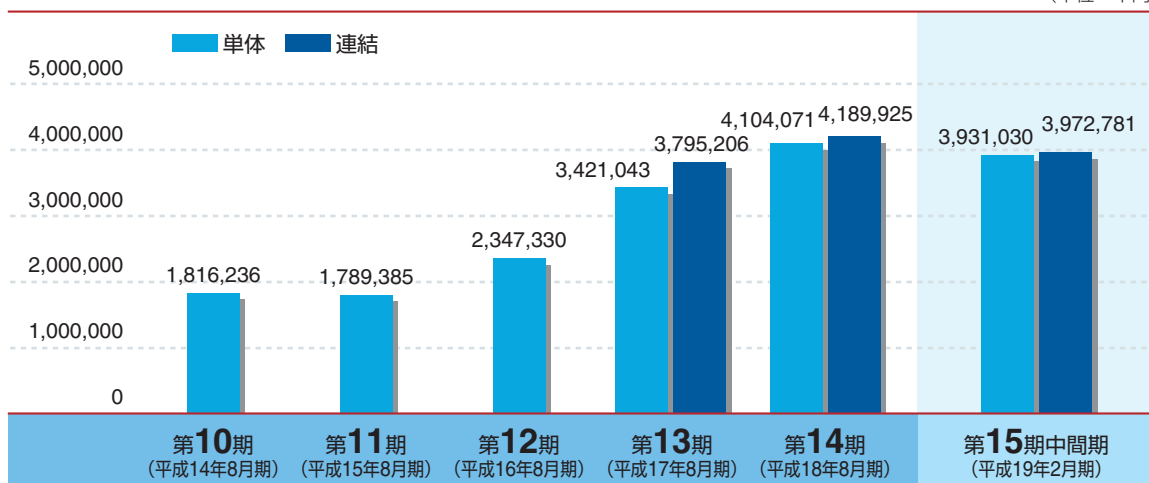
回次 決算年月	第10期 平成14年8月	第11期 平成15年8月	第12期 平成16年8月	第13期 平成17年8月	第14期 平成18年8月	第15期中間期 平成19年2月
<b>(1) 連結経営指標等</b>						
売上高	—	—	—	3,795,206	4,189,925	3,972,781
経常利益	—	—	—	271,481	593,769	647,684
当期(中間)純利益	—	—	—	165,170	351,182	379,355
純資産額	—	—	—	327,676	731,144	1,103,422
総資産額	—	—	—	3,240,099	4,231,773	3,485,073
1株当たり純資産額(円)	—	—	—	123,545.27	213,955.15	645.79
1株当たり当期(中間)純利益(円)	—	—	—	93,599.32	110,201.35	222.02
潜在株式調整後1株当たり当期(中間)純利益(円)	—	—	—	—	—	—
自己資本比率(%)	—	—	—	10.1	17.3	31.7
自己資本利益率(%)	—	—	—	80.1	66.3	41.4
株価収益率(倍)	—	—	—	—	—	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	—	—	—	518,207	530,095	318,364
投資活動によるキャッシュ・フロー	—	—	—	△163,359	△315,213	△297,647
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	—	—	92,223	△461,393	△106,960
現金及び現金同等物の期末(中間期末)残高	—	—	—	1,095,312	854,559	780,499
従業員数(人)	—	—	—	92	117	121
<b>(2) 提出会社の経営指標等</b>						
売上高	1,816,236	1,789,385	2,347,330	3,421,043	4,104,071	3,931,030
経常利益又は経常損失(△)	24,060	67,036	△45,148	205,593	446,146	530,532
当期(中間)純利益又は当期純損失(△)	△4,833	32,315	△36,923	110,045	250,192	309,228
資本金	86,866	86,866	92,616	142,616	180,866	180,866
発行済株式総数(株)	1,537.33	1,537.33	1,652.33	2,652.28	3,417.28	3,417.28
純資産額	174,822	208,168	183,668	370,328	676,886	968,034
総資産額	1,119,995	1,374,230	2,162,485	3,215,792	4,107,103	3,389,700
1株当たり純資産額(円)	113,718.41	135,409.12	111,157.47	139,626.64	198,077.56	566.55
1株当たり配当額(円)	—	—	—	2,000	3,500	—
(うち1株当たり中間配当額)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
1株当たり当期(中間)純利益又は当期純損失(△)(円)	△3,144.12	21,020.27	△23,998.56	62,360.73	78,510.56	180.98
潜在株式調整後1株当たり当期(中間)純利益(円)	—	—	—	—	—	—
自己資本比率(%)	15.6	15.1	8.5	11.5	16.5	28.6
自己資本利益率(%)	△2.8	16.9	△18.8	39.7	47.8	37.6
株価収益率(倍)	—	—	—	—	—	—
配当性向(%)	—	—	—	3.2	4.5	—
従業員数(人)	40	45	49	54	109	110

- (注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。  
2. 当社は第13期より連結財務諸表を作成しております。  
3. 潜在株式調整後1株当たり当期(中間)純利益については、第10期、第11期、第12期及び第13期については新株引受権の残高があり、第14期及び第15期中間期については新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。  
4. 株価収益率については、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。  
5. 従業員数は就業人員ですが、パート職員については全社員の10%未満であり、その重要性が低いため記載を省略しております。  
6. 第13期、第14期及び第15期中間期の財務諸表及び中間財務諸表並びに第13期、第14期及び第15期中間期の連結財務諸表及び中間連結財務諸表については、証券取引法第193条の2の規定に基づき、新日本監査法人の監査及び中間監査を受けておりますが、第10期、第11期及び第12期については、当該監査を受けておりません。  
7. 当社は、平成18年11月29日付で株式1株につき500株の株式分割を行っております。そこで、株式会社東京証券取引所の引受担当者宛通知「上場申請のための有価証券報告書(Ⅰの部)の作成上の留意点について」(平成18年4月28日付東証上審第178号)に基づき、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の1株当たり指標の推移を参考までに掲げると以下のとおりとなります。  
なお、第10期、第11期、第12期の数値(1株当たり配当額についてはすべての数値)については、新日本監査法人の監査を受けておりません。

回次 決算年月	第10期 平成14年8月	第11期 平成15年8月	第12期 平成16年8月	第13期 平成17年8月	第14期 平成18年8月	第15期中間期 平成19年2月
<b>(1) 連結経営指標等</b>						
1株当たり純資産額(円)	—	—	—	247.09	427.91	645.79
1株当たり当期(中間)純利益(円)	—	—	—	187.20	220.40	222.02
潜在株式調整後1株当たり当期(中間)純利益(円)	—	—	—	—	—	—
<b>(2) 提出会社の経営指標等</b>						
1株当たり純資産額(円)	227.44	270.82	222.31	279.25	396.16	566.55
1株当たり配当額(円)	—	—	—	4	7	—
(うち1株当たり中間配当額)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
1株当たり当期(中間)純利益又は純損失(△)(円)	△6.29	42.04	△48.00	124.72	157.02	180.98
潜在株式調整後1株当たり当期(中間)純利益(円)	—	—	—	—	—	—

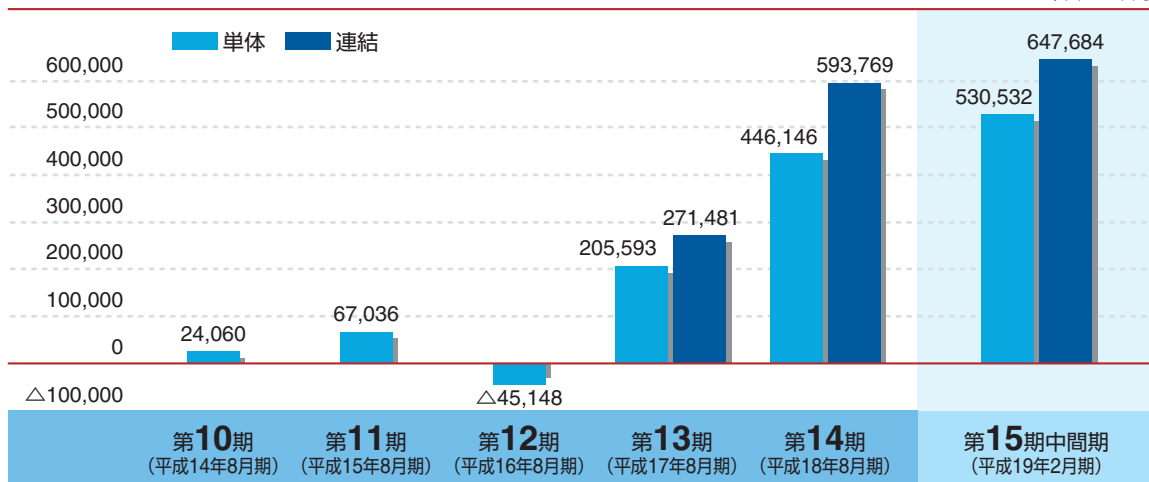
## 売上高

(単位：千円)



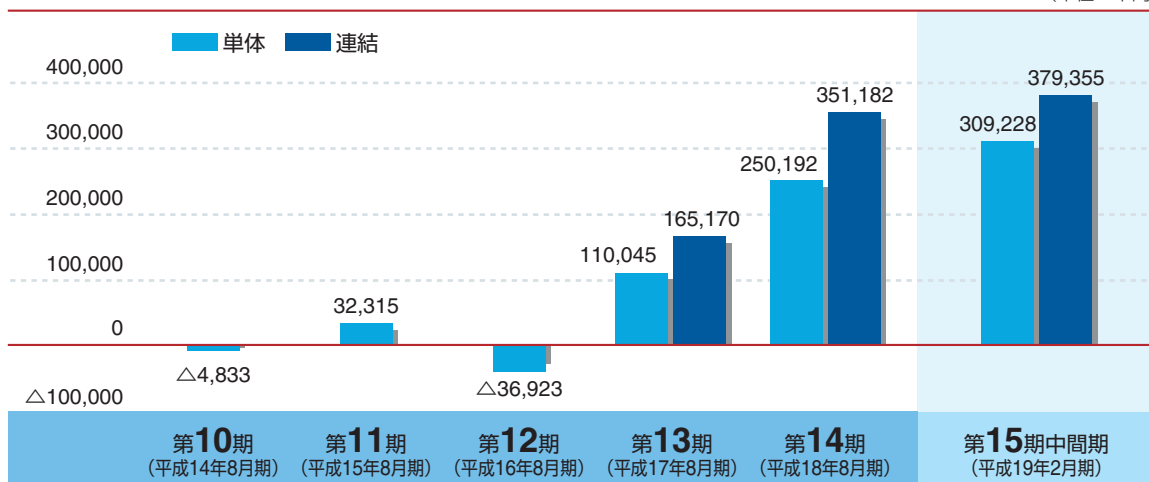
## 経常利益又は経常損失(△)

(単位：千円)



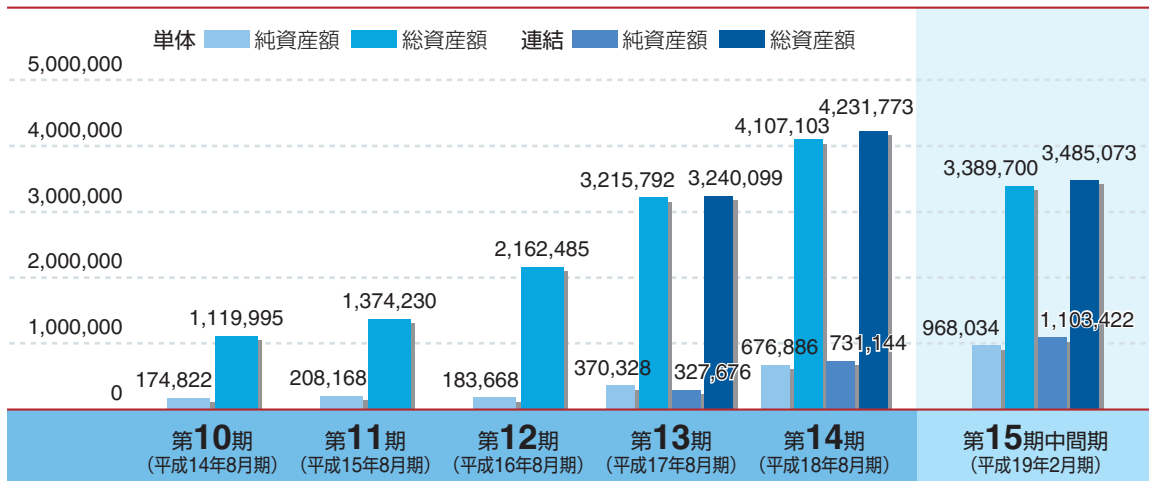
## 当期(中間)純利益又は当期純損失(△)

(単位：千円)



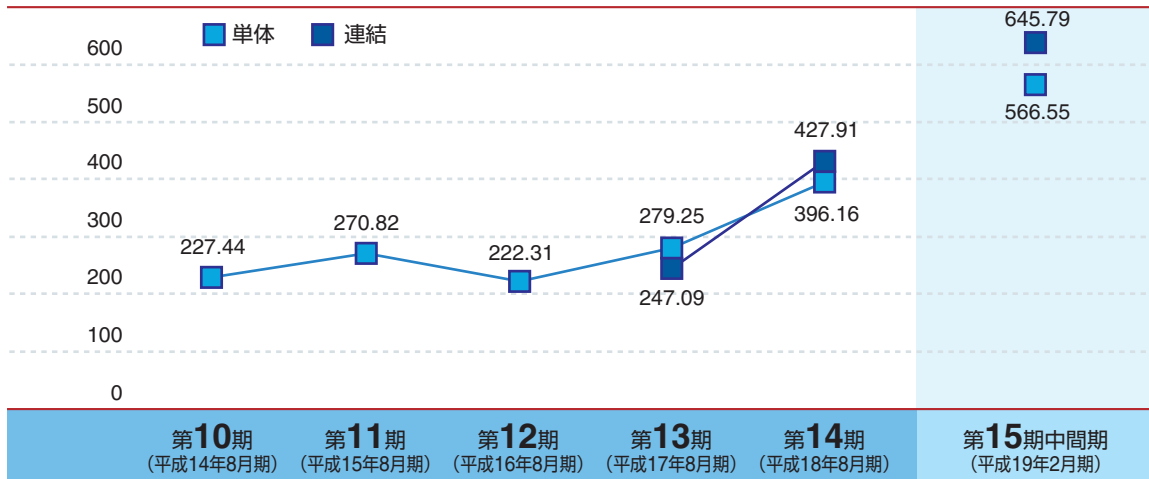
## ■ 純資産額／総資産額

(単位：千円)



## ■ 1株当たり純資産額

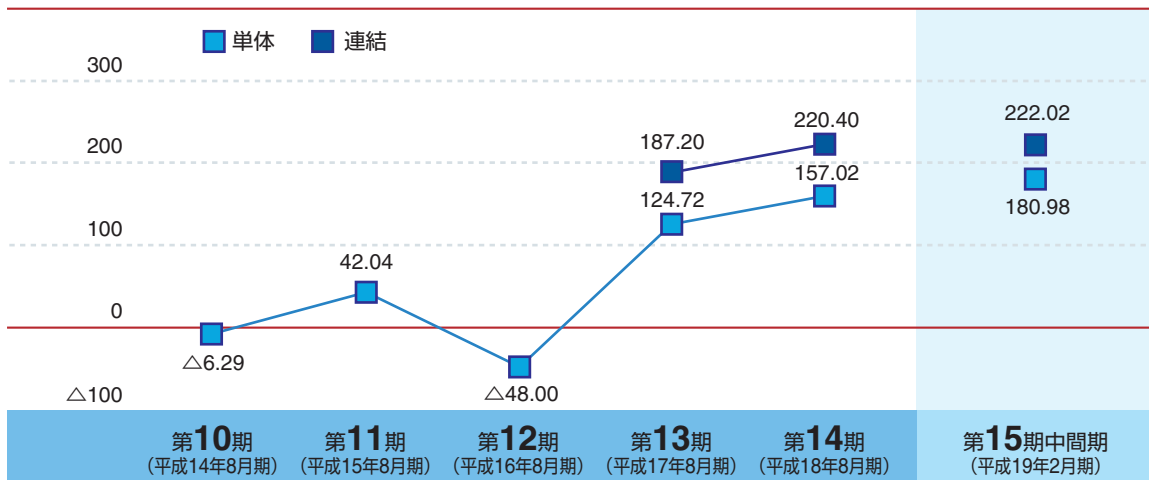
(単位：円)



(注) 当社は、平成18年11月29日付で株式1株につき500株の株式分割を行っております。上記では、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の1株当たり指標の推移を表記しております。

## ■ 1株当たり当期(中間)純利益又は当期純損失(△)

(単位：円)



(注) 当社は、平成18年11月29日付で株式1株につき500株の株式分割を行っております。上記では、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の1株当たり指標の推移を表記しております。

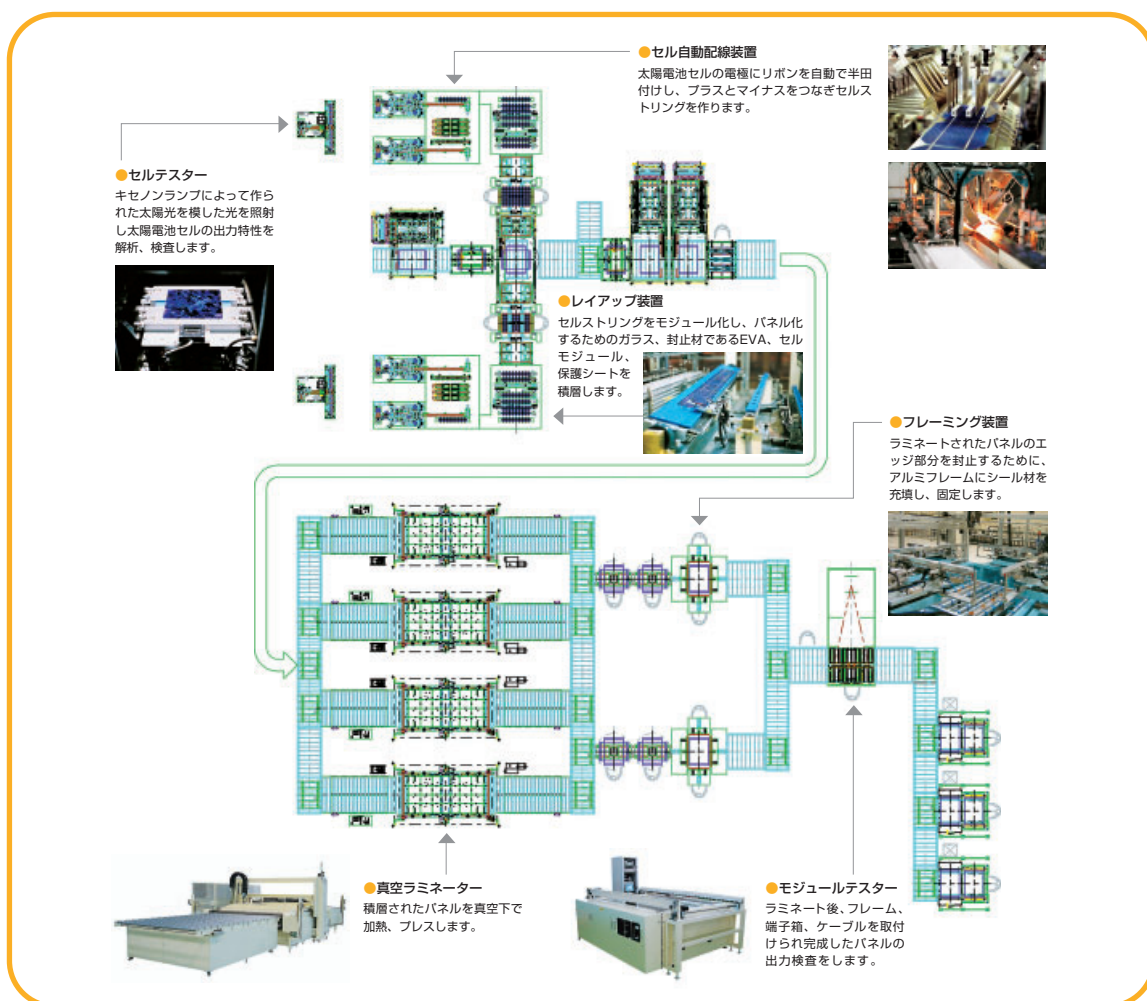
当社グループは、当社及び海外連結子会社2社 (NPC America Corporation、NPC Europe GmbH)により構成されており、太陽電池製造装置及び真空包装機の開発・製造・販売を行っております。

## ● 太陽電池製造装置事業 ●

国内外の太陽電池メーカーに対して、その関連製造装置を販売しております。太陽電池の製造工程は、セルを製造するセル工程と、それらのセルをソーラーパネルとしてモジュール化するモジュール工程に大別されますが、当社グループは、そのうちのモジュール工程における各種製造装置及び一貫製造ラインを提供しております。

当社グループの特徴は、モジュール工程のすべての工程に対応した製品を提供できること、及び顧客の要望に応じてエンジニアリングを行い、これらの製品を統合して一貫製造ラインとして提供できることにあります。

モジュール工程における各工程の内容及びそれぞれの工程に対応した当社の製品は次のとおりであります。



## ● 真空包装機事業 ●

当社設立以来の事業であり、各種真空包装機の製造・販売・保守サービスまで一貫して提供しております。主たる販売先は国内の食品業界であります。最近では、電機・電子部品業界、自動車部品業界、医薬品業界等市場の多角化を図っております。

なお、太陽電池製造装置事業の主要製品の一つである真空ラミネーターは、真空包装機の技術を応用して開発したものであり、当社グループが太陽電池製造装置事業に進出する契機となった製品であります。



### テーブル式真空包装機

袋や容器に被包装物を入れ、真空ボックス内で真空脱気し袋を熱溶着シールします。主に好気性菌類による腐敗の防止と加熱殺菌のために行われることが多く、様々な真空包装に幅広く対応するもっとも一般的なテーブル式真空包装機です。

### 連続自動真空包装機

上下2本の上下ロールフィルムを使用し容器成形→製品充填→真空脱気→シール→個別カッティング→製品排出まで一連の工程を連続自動で行いますので包装作業の省力化ができ且つ付加価値の高い製品作りが可能となります。



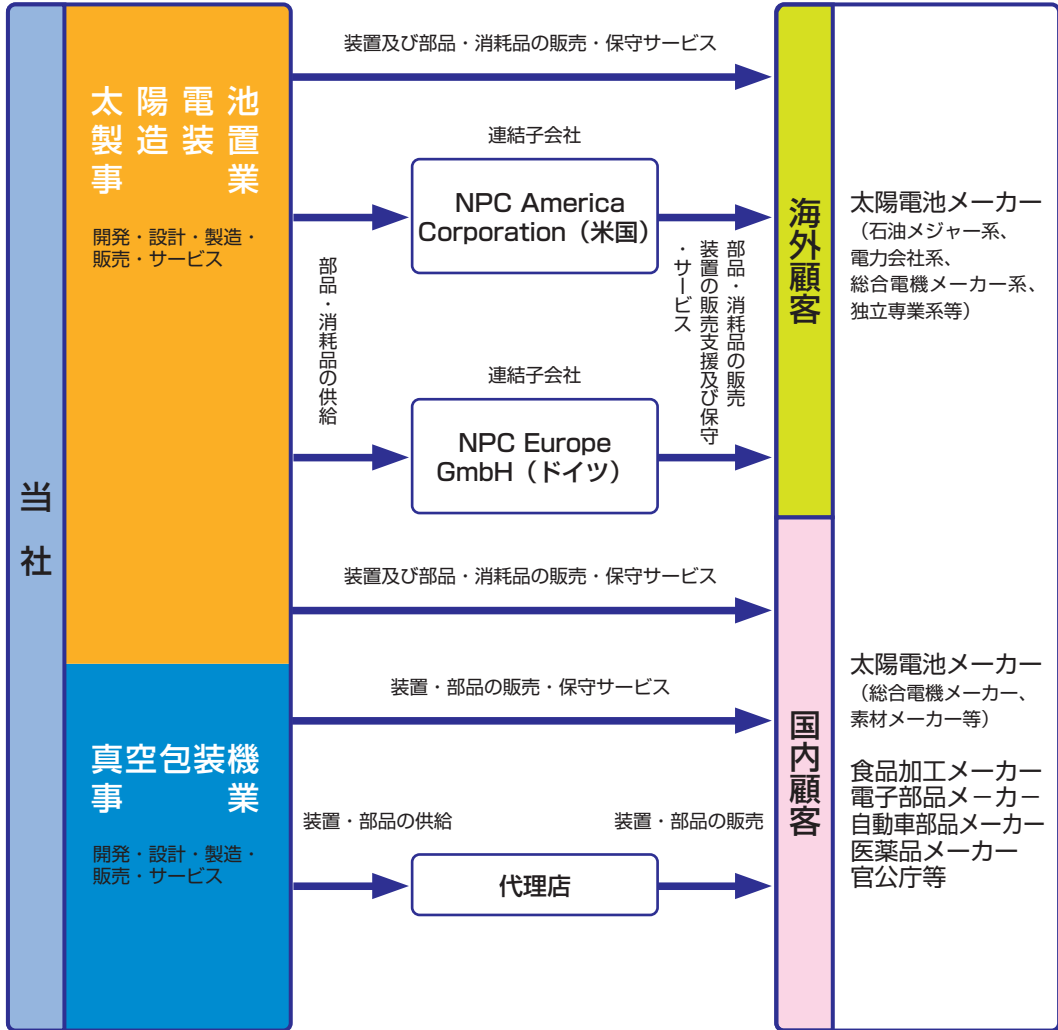
### 特殊真空（封止・ガス洗浄）装置

ウェハー・基板・電子部品等のようなクリーン対応を必要とする包装、真空断熱材のような中真空を要求する包装、大型重量被包装物の包装、粉体の包装等、様々な用途の包装にカスタマイズ対応します。



## ■事業系統図

当社グループの事業系統図は以下のとおりであります。



当社グループでは、製品の開発・設計・製造から販売・設置・保守サービスにいたるまでのすべてをグループ内で行っております。そのことにより、品質の維持・向上を図るとともに、太陽電池メーカーの製造装置に対するニーズを的確に把握し、それらの情報を製品の改良、新製品の開発等に反映させております。